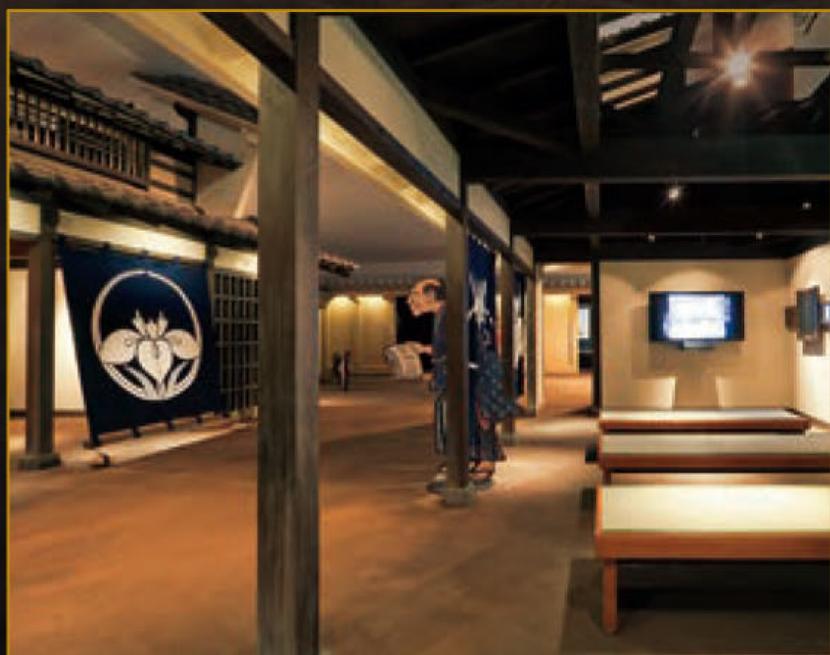


もりおか 歴史文化館

MORIOKA HISTORY AND CULTURE MUSEUM

城下町「盛岡」の鼓動が、いま大きく響きだす





もりおか歴史文化館とは

もりおか歴史文化館は、旧岩手県立図書館の建物を増改築し、平成23年7月、盛岡城跡公園（岩手公園）の一角に開館しました。盛岡城跡と城下町（中心市街地）を一つの大きな博物館（フィールドミュージアム）ととらえて、その活性化に貢献することをめざしています。

歴史や文化に関する資料を収集・保存・公開する社会教育施設として、「歩いて楽しむまち盛岡」の新たな観光・交流拠点として、開かれたミュージアムづくりに努めていきます。

当館のめざす役割

- 継承** ■ 未来の市民のために、貴重な資料を守り、歴史や文化を「継承」します。
- 貢献** ■ 観光と憩いを支援し、にぎわいを生み出し、地域の活性化に「貢献」します。
- 創造** ■ 学びの場として、将来を担う次世代を育み、新しい暮らし文化を「創造」します。
- 成長** ■ 生涯学習や市民協働の拠点として、市民とともに「成長」します。

1階

盛岡の祭りや 旬の観光情報を紹介

観光交流ゾーン



1 町なか情報センター

盛岡特産品ブランド認証商品を紹介し、旬の観光情報を提供。町あるきのモデルコースもご案内します。



ミュージアムショップ

2 祭り企画展示室

季節の祭り紹介・イベント・物販など、さまざまな催しを行います。

3 祭り常設展示室

チャグチャグ馬コと盛岡さんさ踊りを映像で紹介。きらびやかな装束をまとった馬コ(模型)は必見です。



4 山車展示ホール

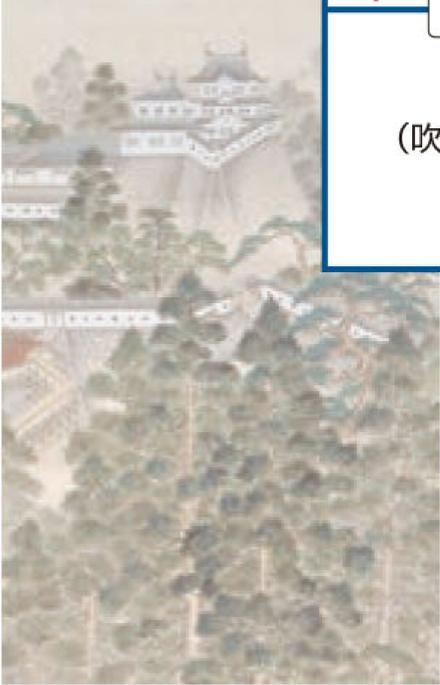
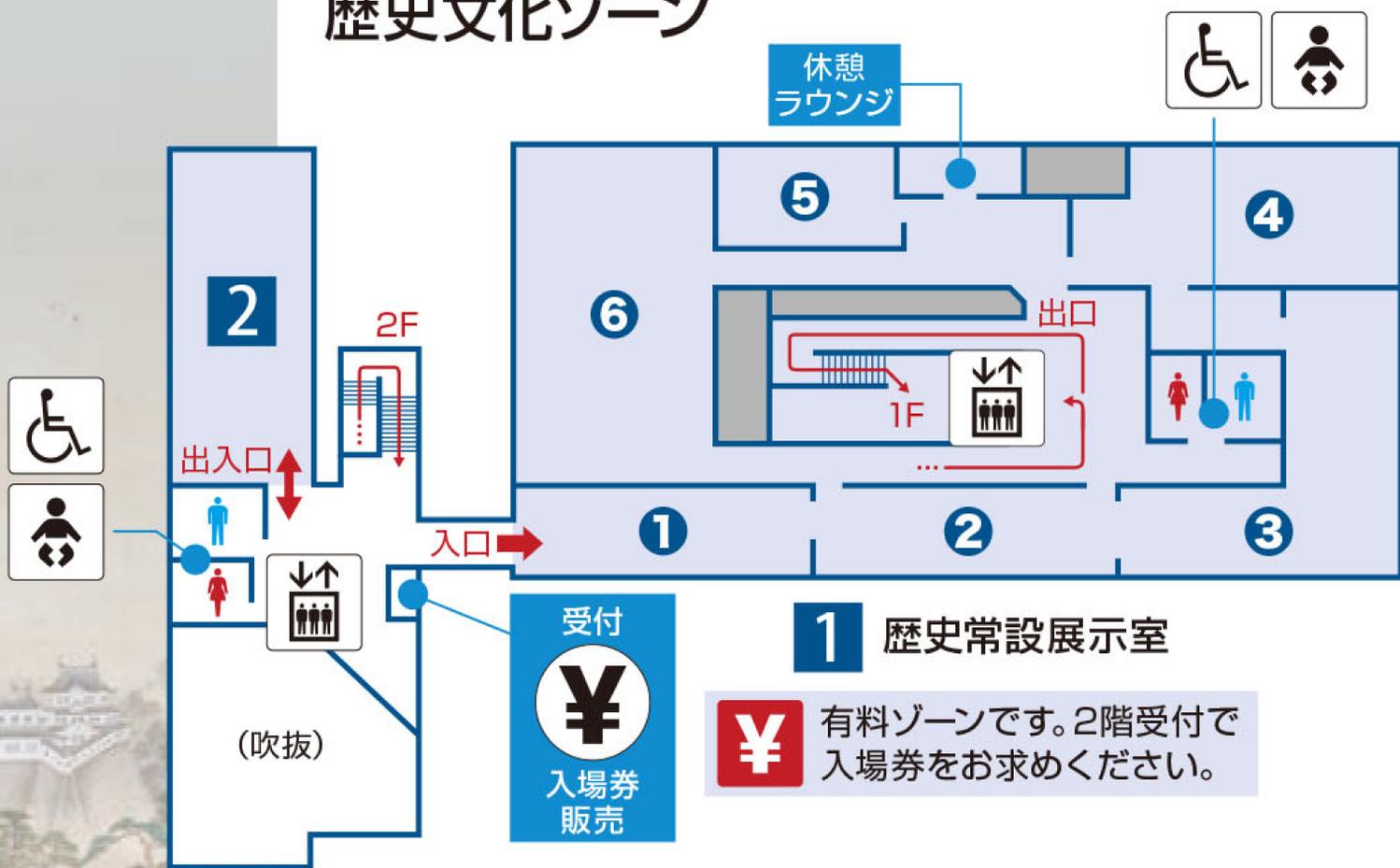
高さ9mにも及ぶ明治時代の山車「和藤内」(再現)と、現代の山車「連獅子」を展示。盛岡秋まつりの熱気を体感できます。



2階

盛岡藩の歴史や 南部家の至宝を展示

歴史文化ゾーン





1 歴史常設展示室

①盛岡城築城以前

盛岡藩領の全体図や新山舟橋を示し、「城下町盛岡」へと誘います。



②城下町盛岡

藩政時代の町並みや行き交う人々の様子を、迫力の絵巻シアターで再現。

2 企画展示室

歴史や文化への理解を深め、新たな発見に出会える企画展を開催します。
(年4回程度)



③盛岡城と南部家

城のなりたちや藩政、藩主南部家のあらましをご紹介します。

④南部家ゆかりの品々

武具・衣装・文書・書画など、多岐にわたる名品を公開します。

⑤テーマ展示室

さまざまなミニ展示を行います。



⑥近代の盛岡へ

町家を再現。藩政の終焉から盛岡市の誕生へのあゆみをたどります。



利用案内

開館時間 4月～10月 9:00～19:00
(2階展示室への入場受付は18:30まで)
11月～3月 9:00～18:00
(2階展示室への入場受付は17:30まで)

休館日 毎月第3火曜日(祝・休日の場合は翌日)
年末年始(12月31日～1月1日)

入場料 1階は無料です。
2階展示室は下記の入場料が必要です。

| | 個人 | 団体(20人以上) |
|-------|------|-----------|
| 一般 | 450円 | 360円 |
| 高校生 | 300円 | 240円 |
| 小・中学生 | 150円 | 120円 |

● 次のいずれかに該当する方は、無料で入場できます。

- 1.障がいをお持ちの方やその介護をなさる方(障がい者1人につき1人まで)。
- 2.小・中学生のうち、盛岡市内在住または就学の方。

● 盛岡都心循環バス「でんでんむし」の一日フリー乗車券(当日有効のものに限る)をお持ちの方は、団体料金で入場できます。

所在地・交通案内



【鉄道】 JR盛岡駅下車、徒歩約20分(開運橋～大通り経由)

【車】 東北自動車道 盛岡IC/盛岡南ICからそれぞれ約25分



当館の敷地内に一般車両の駐車スペースはありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

《盛岡駅からの交通案内》

- 東口から「でんでんむし」または「盛岡バスセンター」行きに乗車約10分、
「♀ 県庁・市役所前」下車、徒歩約4分
- 東口からタクシーで約10分

もりおか歴史文化館

MORIOKA HISTORY AND CULTURE MUSEUM

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号

TEL 019-681-2100 FAX 019-652-5296

E-mail info@morireki.jp

URL <http://www.morireki.jp/>

